

宜野座村の基地と現状

WARNING
UNITED STATES AREA (FACILITY)
UNITED STATES FORCES, JAPAN
UNAUTHORIZED ENTRY PROHIBITED
AND PUNISHABLE BY JAPANESE LAW
警告
米国区域(施設)・在日米軍
許可無き立ち入り禁止
違反者は日本国法律により罰せられる

COMBAT TOWN
LZ SNIPE .DODO
CONDOR .COOT
HAWK .FALCON
GP 403.412
405.BC1.BC2

GATE #
96

プログラムの狙い

このプログラムを通して、過去を知り・現状を理解し・未来を描く事で、本当のあるべき平和とはについて、生徒たち自らが考える事を目的に実施

戦争時の様子と今の暮らし

1945年(昭和20年)4月~9月、本村地域を占領した米軍第6海兵師団は、当地に民間収容地を設置した為、地元の人々・戦争の前に避難してきた人々・沖縄本島の中南部で米軍の捕虜となった人々で、人口は一気に10万人余(現在6千人)まで膨れ上がりました。



宜野座の基地

- ① キャンプハンセン・キャンプシュワブ
- ② 村面積の大半が基地
- ③ ヘリパッドが約15ヶ所点在する
- ④ 海から山へ連なる「戦車専用道路」が存在
- ⑤ ヘリ離着陸訓練、吊り下げ・都市型訓練

プログラム概要

- 所要時間:120分
- 集合場所:道の駅「ぎのぞ」
- 受入人数:最大60名
※60名以上の場合はご相談ください

料金

1人1,400円(税抜)

タイムスケジュール

※フィールドワークの際は、観光バスでの移動となります。
※コーディネーター1名と地域ガイドが解説します。

0~
30分

基地の現状について事前学習

30~
90分

フィールドワーク

90~
110分

ディスカッション

110~
120分

まとめ

